

業界最高※1 可視光感度590mV※2 を実現、近赤外光下での撮影※3 にも対応

監視カメラ向け1/3型200万画素CCDを開発、発売

シャープは、業界最高の可視光感度590mVを実現し、近赤外光下での撮影にも対応した監視カメラ向け1/3型200万画素CCD<RJ33N3AA0LT/RJ33N3AD0LT>を開発、発売します。

監視カメラは、防災・防犯の監視・記録用や交通監視用、工場の製造ラインなどの産業用として普及が進んでいます。近年では、ネットワークに対応したカメラの需要が高まっており、昼夜を問わずに鮮明な映像を遠隔地から確認するために、高解像度で高感度なイメージセンサが求められています。

本CCDは、光を電気信号に変換する領域を拡大することにより、業界最高の可視光感度を実現。可視光より波長の長い近赤外光下での撮影にも対応し、明るいシーンから肉眼ではとらえられない暗闇のシーンまで鮮明に撮影できます。また、フルハイビジョン画像を1秒間に50枚※4 出力することで滑らかな映像を実現し、高性能なネットワークカメラにも活用いただけます。

当社は、40万～200万画素クラスの昼夜兼用カメラ向けCCDを幅広くラインアップし、多様なユーザーニーズに対応します。本CCDをはじめ、監視・車載・医療向けイメージセンサ関連デバイス(CCD/CMOS/DSP)を“iSHartina™”※5 (アイ・シャルティナ)の愛称で、広く展開しています。

品名	監視カメラ向け 1/3型200万画素CCD
タイプ	プログレッシブタイプ※6
形名	RJ33N3AA0LT (1ch出力) RJ33N3AD0LT (2ch出力)
サンプル価格(税込み)	4,000円
サンプル出荷	2014年5月22日
量産開始	2014年6月10日
月産個数	計 20,000個

■ 主な特長

1. 業界最高の可視光感度590mVと近赤外光下での撮影を実現、明るいシーンから肉眼ではとらえられない暗闇のシーンまで鮮明な撮影が可能
2. フルハイビジョン画像を1秒間に50枚出力でき、滑らかな映像を実現

※1 2014年5月21日現在。1/3型200万画素イメージセンサにおいて。シャープ調べ。

※2 照度2,500 lux、反射率90%の反射板をF5.6の光学系を用いて蓄積時間1/30秒で撮影した時のG信号の平均出力。

※3 目に見えない赤外線を照射した照度0 luxの環境において。

※4 2ch出力に対応したRJ33N3AD0LTにおいて(RJ33N3AA0LTは1秒間に25枚出力)。

※5 iSHartina™は、シャープ株式会社の商標。

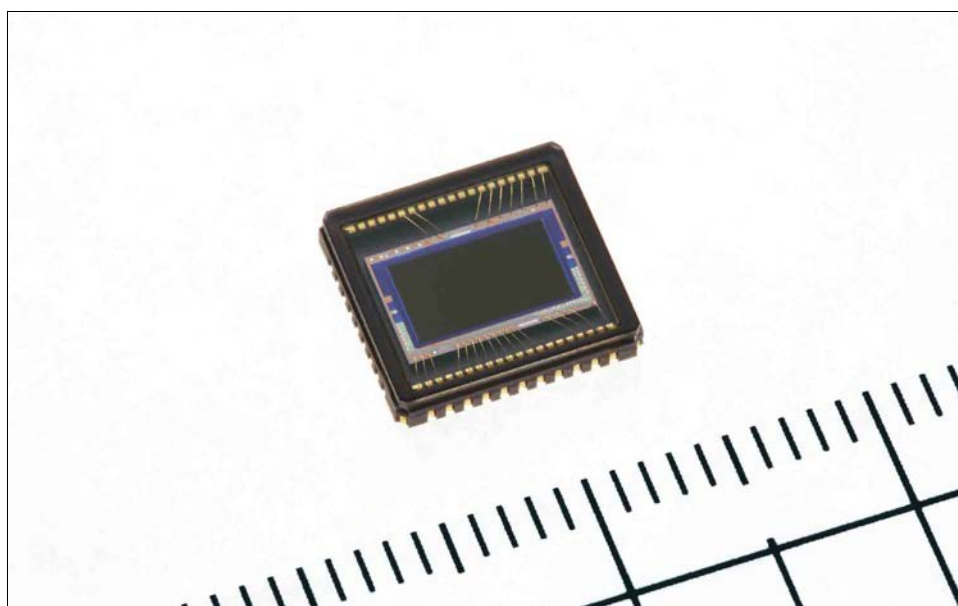
※6 映像をディスプレイに出力する走査方式の一つ。全ての走査線を一度に処理するため、動きの速い被写体を撮影した場合でもブレの発生が抑制される。

【お問い合わせ先】

お客様：電子デバイス事業本部 センシングデバイス事業部 企画部 (084) 940-1225

■ 仕 様

形 名	R J 3 3 N 3 A A 0 L T	R J 3 3 N 3 A D 0 L T
光 学 サ イ ズ	1/3型	
総 画 素 数	217万画素	
信 号 出 力	1ch出力	2ch出力
動 画 対 応	1080p 25fps	1080p 50fps
感 度 (t y p .)	可視光感度 590mV	
ス ミ ア (t y p .)	-110dB	
飽 和 出 力 (m i n .)	400mV	



シャープ 監視カメラ向け 1/3型200万画素CCD
<R J 3 3 N 3 A A 0 L T >